海の安全レポート

第七管区海上保安本部
海の安全推進室
TEL093-331-6395(交通部安全対策課)

第197号　令和5年8月号

BACKNUMBER（二次元コードは右側をご利用ください。）
https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_anzen_report/

水上オートバイ
優しい操縦が命を守る

事故事例紹介

令和3年7月、第七管区内の海域で、水上オートバイの後席から女性が転落し、ジェット噴流を下腹部に受け、出血を伴う怪我（直腸損傷）をしました。

女性はウェットスーツではなく、通常の水着で水上オートバイに乗艇していました。

急発進
急加速
急旋回をしない

同乗者が転落すると大怪我に繋がります

飲酒運転をしない

お酒を飲んだら正常な操縦が出来ません

適切な装備を身につけましょう

- ウェットスーツ
- ライフジャケット
- ゴーグル
- グローブ
- マリンブーツ

遊泳者の他、サーフィン等の水面利用者に**危険**を及ぼす恐れのある**操縦**をしない

水上オートバイは小型船舶であるため**免許(特殊)**が必要です。
また、**飲酒運転**や**危険操縦**、**ライフジャケット非着用**等は**遵守事項違反**の対象となります。

水上オートバイ
復原時の注意事項

事故事例

　令和3年8月、第七管区内の海域で、水上オートバイが転覆し、自力で復原することが出来ず、浸水し航行不能となりました。
　船長は携帯電話を身につけていたため、118番通報で救助を求めることが出来ました。

01. 出航前に**復原方法を確認**しておく

製造会社や機種、製造年により復原時の回転方向は違います。
自分が乗艇する水上オートバイは、どちらに回転させるのか確認しておきましょう。
※どちらに回転させてもよい機種もあります。

02. 復元に**時間がかかったり**、復元時に**逆方向に回転**させたりすると、浸水し**機関故障**に繋がります

出航前に確認した回転方向を思い出し、慌てずに復原に取りかかりましょう。
船尾側に回転方向が書いてある水上オートバイもあります。

+α. **防水パックに入れた携帯電話**を身につけておきましょう

沖で機関故障を起こした場合や、怪我をした際、助けを求められるよう携帯電話を身につけておきましょう。

発航前検査で未然に事故を防ぎましょう！

- 艇体のチェック
- エンジンのチェック
- 気象、海象の把握
- 水路情報の収集　　etc…

チェックリストはこちらから